

編 集 後 記

学院創立 100 周年・大学創設25周年の記念号として、本論集第21号を刊行できましたことは、私共、関係者にとっては、この上も無く喜ばしいことであります。記念号に相応しくシンポジウムなり、統一テーマの共同研究を企画することも考えられはしましたが、私共の現有戦力では無理であろう、との結論から、果たし得ませんでした。けれども、八代崇教授（現立教大学教授）が、1550年の聖公会聖職按手式をめぐる問題について、原稿を寄せて下さいましたことを、心から感謝致しております。この論文は、全教会が、リマ文書や聖公会＝ロマ教会合意声明について、賛否を明らかにしなければならぬ時期だけに、前号掲載のユーカリスト（聖餐）に関する藤間論文共々に、「時」を得たものであると考えております。

21年の歳月の間に、既に鬼籍に入られた方々もありますし、他学へ転出なされた方もありますが、夫々の処で活躍されていることは同慶の至りであります。本論集も、本学の他の論集のように、執筆陣も、編集も「若い世代に」交替して行くこととなりますが、今迄以上に、ご支援の程を願ひ上げます。

執 筆 者 紹 介（論文掲載順）

岡	精 三	……本 学 講 師（前チャプレン）
松	原 栄	……本学現チャプレン
八	代 崇	……立教大学教授（元本学教授）
藤	間 繁 義	……本 学 教 授
滝	澤 武 人	……本学助教授
松	永 俊 男	……本学助教授

キ リ ス ト 教 論 集 第 21 号

昭和59年10月20日 印刷

昭和59年10月25日 発行

編集兼発行者

桃山学院大学総合研究所

☎588 大阪府堺市西野237-1

電話 (0722) -36-1181 (代表)

印 刷 所

丸和出版印刷株式会社

☎652神戸市兵庫区西出町2-12-5

電話 (078) -681-1991 (代表)